

## 日本雑誌協会<電子雑誌カンファレンス 2014> 開催のお知らせ

<キーワード>はプロモーションとマネタイズ

企画)日本雑誌協会デジタル国際委員会

---

### ◎開催にあたり～ご挨拶

タブレットの好販売、ラインナップの拡充、プレイヤーやストアの活況。  
電子雑誌市場が、いよいよ活況を帯びてきました。

そのさらなる普及に主眼をおいた活動を行うデジタル国際委員会は、この春、電子雑誌市場の最新プロモーション事例とマネタイズ方法を取り上げる「電子雑誌カンファレンス 2014」を開催します。

今回のカンファレンスは、読者に届く数々の具体的かつユニークな事例を共有する場を設けることで、出版社ごとに、電子雑誌市場への理解がさらに深まり、取り組みが盛んになることが開催目的です。

また、電子雑誌は、たんなる雑誌の電子版という位置づけを飛び越えて、デジタル配信というその特徴から、読者・出版社・広告主の関係性を、強くすることができる有効な手段ではないのか—そんな角度からの検証も行ってみたいと考えています。

ぜひとも「電子雑誌カンファレンス 2014」に参加いただき、可能性に満ちたこの世界をご一緒いたしましょう。

---

### ◎開催概要

日時)4月21日(月)13:00～17:30

会場)日本出版クラブ会館3F会議室 鳳凰

住所)東京都新宿区袋町6(最寄り駅/牛込神楽坂、神楽坂、飯田橋)

会費)2000円(定員200人)

<http://www.shuppan-club.jp>

---

### ◎プログラム(予定)

#### <プログラムA>

##### 電子雑誌プロモーション1

###### App Store Newsstand での「女性誌」キャンペーン共同事例

・内容

複数出版社が、SNSなどで情報を拡散し、ユーザーとの出会いの機会の場づくりを実施

・パネラー

小学館、集英社、コンデナスト・ジャパン、ハースト婦人画報社 各担当者

##### 電子雑誌プロモーション2

###### 「BOOK FESTA」ブックリスタ ストアと30編集部との協業事例

・内容

ユーザーの質問に、雑誌が回答するようにして、電子雑誌の購入につながった成功事例と

今後の可能性について

・パネラー

ブックリスタ 担当者

## <プログラムB>

### 電子雑誌のマネタイズ最新事例 1

#### 雑誌 DB を活用した B2B 向け記事マネタイズの最前線

##### ・内容

日経 BP 社は同社の雑誌記事データベースなどを核にして BtoB 向けに幅広く、ユニークな有償コンテンツサービスを展開している。そのビジネスのモデルから、実現手法、今後の方向性まで説明する。

##### ・パネラー

日経 BP 社 担当者

### 電子雑誌のマネタイズ最新事例 2(仮)

##### ・内容

講談社『ゲキサカ』『現代ビジネス』にみる、コミュニティを巻き込んだマネタイズ例

##### ・パネラー

講談社 担当者

---

## <プログラム C>

### 出版社の新しい広告モデルの可能性(仮)

##### ・内容(仮)

電子雑誌内広告の新しい在り方の提案

##### ・パネラー

電通 担当者

---

\* お問い合わせ)日本雑誌協会事務局  
03-3291-0775